

## ■マリンエンジニア 7月号 (一般社団法人 日本船舶機関士協会)

巻頭言は「新型コロナウイルスに思うこと」。英訳を併記した機関故障例は「主機関燃料高圧管漏油による停船(Not Off Hire)」、「制御空気の漏れによる主機関始動不能」、「ボイラ FO Burning Pump 損傷」、「ウインドラス損傷による錨巻上げ不能」。

労働問題は「船員間のコミュニケーションのあり方」。技術資料は日本海事協会 技術研究所「2018年度 損傷のまとめ—海難事故の傾向と損傷事例の紹介—」。

船舶機関士からの投稿記事は、「VOICE」、「私の本棚」、「趣味談義」、「投稿記事」など。

シリーズの港便り Part9「境港」貨客船ターミナル「境夢みなとターミナル」の供用と内航 RORO 船誘致の取組について (第3回)。

ほかに、「第69回通常総会議事録」、「ホームページに掲載した新規の情報」など。

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 海事センタービル 5階 ☎03・3264・2518

昭和37年2月20日第3種郵便認可 定価1部700円 振替 00190-3-22433 01160-0-25352 ISSN 0287-203 X  
寄附月1日発行

# マリンエンジニア

## The Marine Engineer

2020  
No. 864

7月号

技術資料 2018年度 損傷のまとめ  
—海難事故の傾向と損傷事例の紹介—



Engineering Clean



一般社団法人 日本船舶機関士協会  
Japan Marine Engineers' Association

